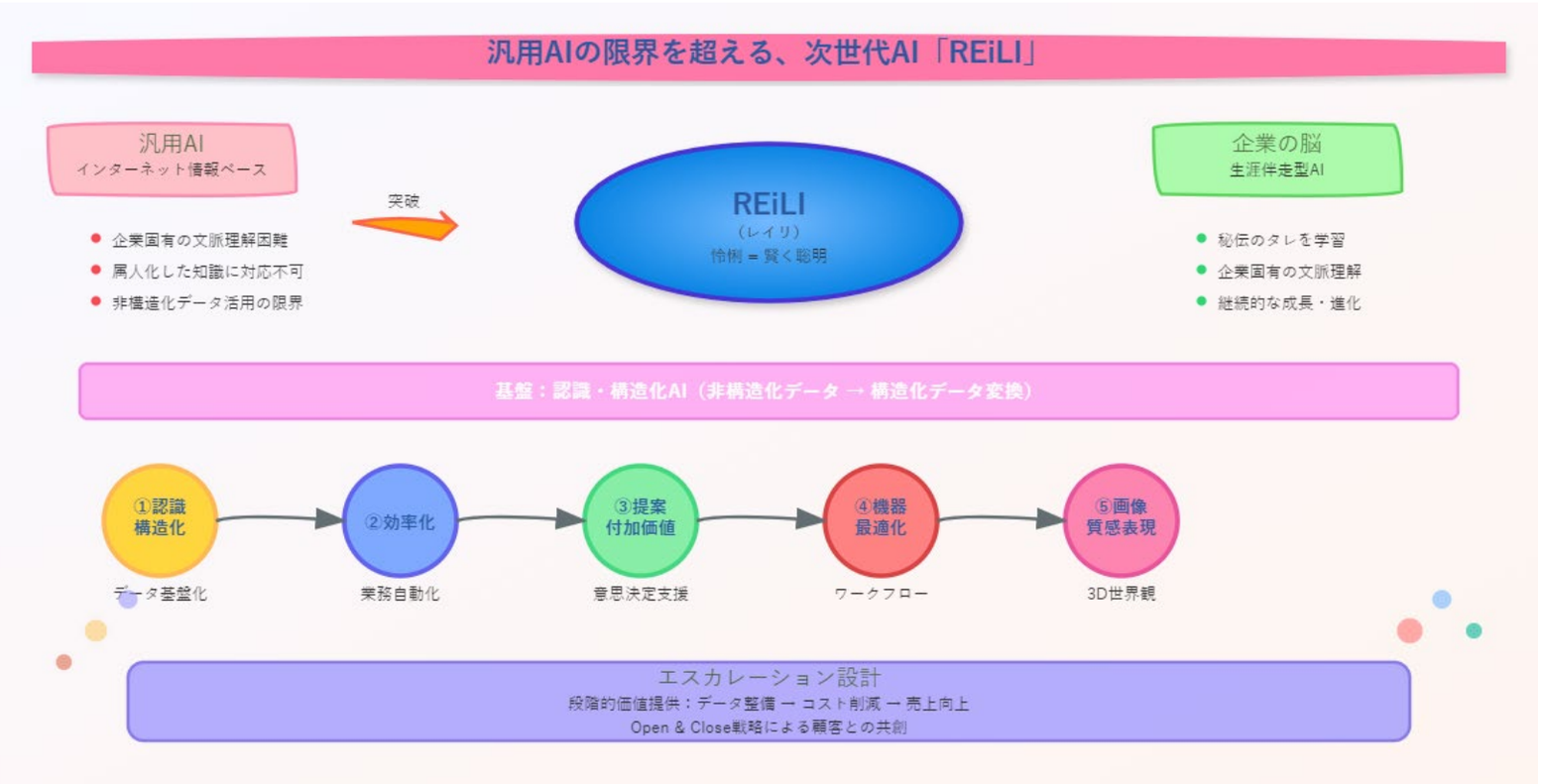
汎用 AI の限界を超える、次の AI

Felo AI



概要

富士フイルムビジネスイノベーションが提唱する「汎用 AI の限界を超える、次の AI」とは、企業内に散在する非構造化データを価値ある情報資産へと変換し、各企業の固有の文脈やノウハウを深く理解して成長する「生涯伴走型」の AI ソリューションを指す 2 6 。この戦略の中核をなすのが、医療分野で培われた AI 技術ブランド「REiLI（レイリ）」であり、特に企業情報の 90%を占める非構造化データを AI が活用可能な形に整える「認識・構造化 AI」が全ての基盤となっている 1 2 13 。

汎用 AI がインターネット上の一般情報に基づく応答に長けているのに対し、富士フイルムビジネスイノベーションの AI は、企業ごとの「秘伝のタレ」とも言える専門用語や属人化した知見を学習し、企業の「脳」として機能することを目指す 2 10 。このアプローチは、長年にわたる画像処理技術と自然言語処理技術の融合によって実現されており、「認識・

構造化」から「効率化」「提案・付加価値化」へと段階的に進化する「エスカレーション設計」を通じて、企業の競争力強化と業務プロセスの再設計を支援する 4 6 。

詳細レポート

汎用 AI の限界と富士フイルムビジネスイノベーションの独自アプローチ

現代のビジネス環境において、生成 AI をはじめとする汎用 AI の活用が急速に進んでいるが、その能力には限界も存在する 7 。汎用 AI は、ウェブ上の膨大な公開情報を学習しているため一般的な知識や対話には強いものの、企業内に閉じた独自の専門用語、業界特有の慣習、あるいは社員に属人化した暗黙知やノウハウといった、固有の文脈（コンテキスト）を理解することは極めて困難である 2 6 。
この課題に対し、富士フイルムビジネスイノベーションは「生涯伴走型」という独自のアプローチを打ち出している 2 。これは、単にツールを提供するのではなく、AI が企業のデータを継続的に学習し、その企業ならではの「秘伝のタレ」を理解しながら成長していくという思想である 6 。最終的には、AI が企業の活動を通じて蓄積された知見を集約・統合した「企業の脳」となり、競争力強化の中核を担うことを目指している 2 4 10 。

この独自性は、同社が 1980 年代から複合機ビジネスで培ってきた高度な技術基盤に支えられている 2 。特に、日本語の手書き文字にも対応する高精度な AI-OCR（光学文字認識）などの「視覚（画像処理技術）」と、業界ごとの専門用語を理解する独自の意味解析アルゴリズムなどの「言語（自然言語処理技術）」という、2 つの領域における長年の研究開発の融合が、現場で即戦力となる実効的な AI システムを可能にしている 2 。

AI 戦略の中核：AI 技術ブランド「REiLI」

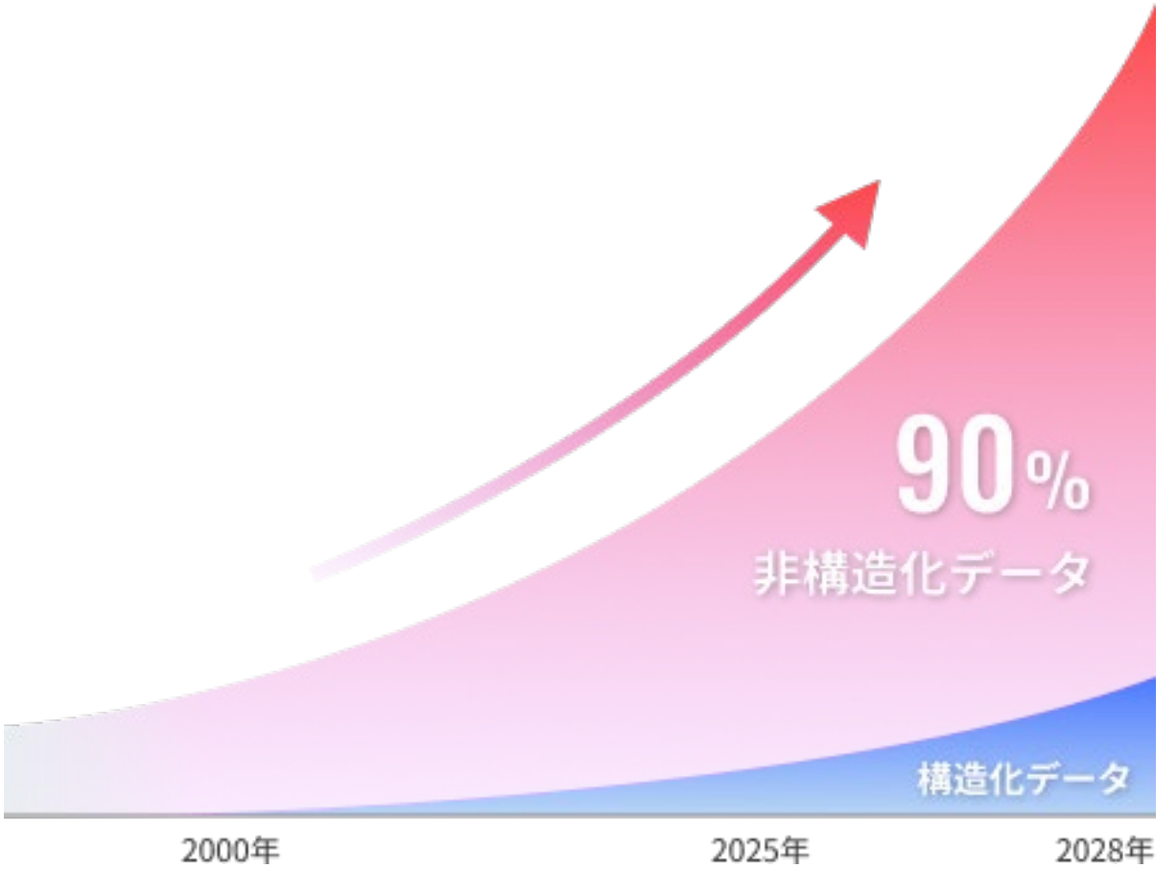
富士フイルムビジネスイノベーションの AI 戦略の中核を担うのが、AI 技術ブランド「REiLI（レイリ）」である 13 。この名称は「怜悧（れいり）＝賢く聡明である」という日本語に由来し、人と AI の共創、さらには AI 同士の連携によって企業の価値創出を支援することを目指している 13 。

REiLI

REiLI は、もともと富士フイルムグループが医療分野で開発を牽引してきた AI 技術ブランドであり、診断支援などで高い精度と信頼性を実証してきた実績を持つ 8 13 16 。この医療グレードの技術をビジネス領域に応用することで、オフィス業務や商業印刷といった分野で新たなイノベーションを創出している 15 23 。
同社は、この REiLI を軸に「Open & Close 戦略」を推進している 21 。自社が長年培ってきた画像処理や自然言語処理などのコア技術（Close）を強みとしながら、AWS（アマゾン ウェブ サービス）や株式会社 neoAI といった外部パートナーとの協業（Open）も積極的に進めることで、AI サービスの開発・提供を高速化し、市場の多様なニーズに迅速に対応する体制を構築している 19 21 33 。

すべての基盤となる「認識・構造化 AI」

富士フイルムビジネスイノベーションの CTO である鍋田敏之氏は、AI 活用の最大の鍵は「非構造化データの構造化」にあると強調する 16 。企業活動を通じて日々生成されるデータの約 90%は、メール、提案書、契約書、手書きの帳票といった形式の定まっていない「非構造化データ」であり、これが AI による分析・活用を阻む大きな障壁となっている 1 。



この根本的な課題を解決するのが、同社の AI 戦略の起点であり最大の強みである「認識・構造化 AI」である 2 3 。この AI エージェントは、企業内に散在する多種多様な非構造化データを分析・整理し、AI が横断的に分析・活用できる「構造化データ」へと変換する 1 。

認識・構造化の技術的ステップ 富士フイルムビジネスイノベーションの「認識・構造化」技術は、主に 4 つのステップで構成されている 16 。

1. **画像前処理 AI**: FAX 特有のかすれや歪み、帳票の地紋（背景模様）、手書き文字などのノイズを除去し、AI が読み取りやすいように画像をクレンジングする 1 16 。
2. **レイアウト解析 AI**: 文書内のテキスト、図、表、グラフなどの要素を分離・認識する。
3. **文字認識 AI**: 高精度な AI-OCR 技術で文字をテキストデータ化する。
4. **言語処理 AI**: 抽出したテキストデータの意味を解析し、「株式会社」と「(株)」のような表記の揺れを統一したり、関連する文書データを正しく紐付けたりして、システムが利用しやすい形に整える 16 。

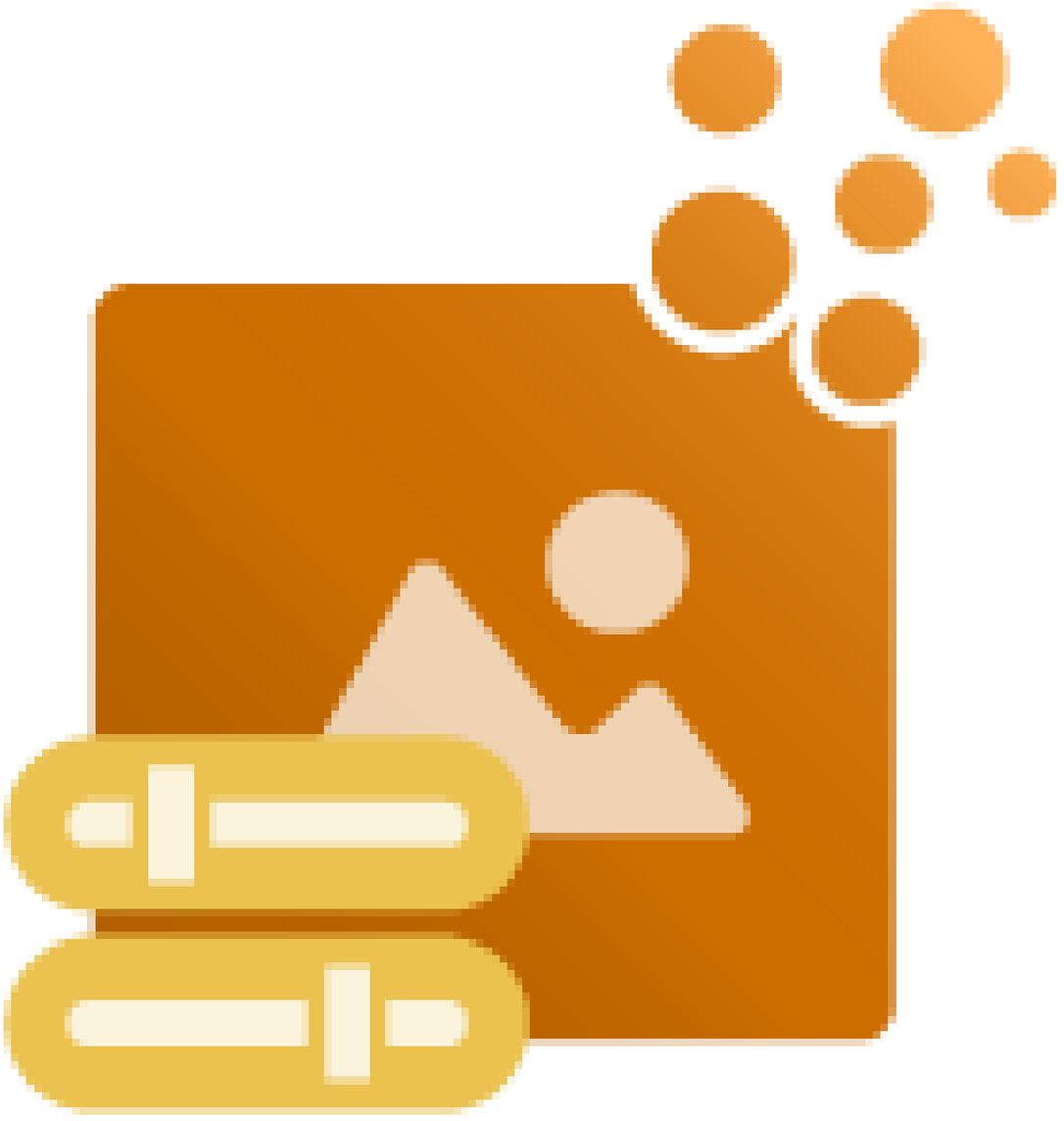
鍋田 CTO は、このプロセスをオーケストラに例え、「構造化データ」が”楽譜”の役割を果たし、これがなければ個々の AI エージェント（演奏者）が連携して動くこと（オーケストレーション）はできないと説明する 16 。つまり、「認識・

構造化 AI」は、AI システム全体の基盤を築き、指揮者の役割を担う極めて重要な技術なのである 16 。

エスカレーション設計による価値提供：5 つのコア AI エージェント

REiLI は、「認識・構造化」を土台として、企業のニーズに応じて段階的に価値を提供する「エスカレーション設計」を採用している 1 6 。この設計思想に基づき、5 つのコア AI エージェントが展開されている 6 21 。

AI エージェント	機能と提供価値
① 認識・構造化 AI	テキスト、画像、図表など多様な非構造化データを抽出し、活用可能なナレッジとして構造化する。全ての AI 活用の基盤となる 6 。
② 効率化 AI	構造化されたデータを分析し、専門性や経験値を補完することで、人が担う業務の効率化や自動化を支援する 6 。
③ 提案・付加価値化 AI	企業固有の経験値データと、各国の法令動向などの外部情報を掛け合わせ、経営や営業における意思決定の高度化や創造性発揮を支援する 3 6 。
④ 機器最適化 AI	熟練工に属人化しがちな複雑な機器の操作・調整を伴うワークフローを自動化・最適化する 3 6 。
⑤ 画像・質感表現 AI	画像認識と視覚・認知メカニズムに基づき、最適な色と質感を調整し、3 次元の世界観を再現するなど、新たな表現領域を開拓する 3 6 。



このエスカレーション設計により、企業は自社のデジタル化の成熟度に応じて、まずは「認識・構造化」によるデータ整備から始め、次に「効率化」によるコスト削減、そして「提案・付加価値化」による売上向上へと、段階的に AI 活用のレベルを深化させることが可能になる 6 。これらの AI モデルは、「FUJIFILM IWpro」といった共通基盤の上で動作し、既存の業務ワークフローにシームレスに組み込むことができる 4 29 。

顧客との共創と今後の展望

富士フイルムビジネスイノベーションは、自らを単なるオフィス機器メーカーや IT ベンダーではなく、顧客の業務プロセスを深く理解し、共に課題解決に取り組む「創造的伴走者」と位置づけている 10 。その思想は、技術開発と営業が一体となって顧客の課題解決にあたる「AI 革命軍」と呼ばれる組織体制にも表れている 3 6 。

今後の展開として、2025 年秋以降、金融、製造、物流といった、特に文書や帳票が多くデータ構造化のニーズが高い業種に特化したサービスの提供を本格化させる計画である 3 21 。また、専門的な AI スキルがなくとも自社独自の AI モデルを構築できる「FUJIFILM IWpro Intelligent Assistant オプション」のようなサービスを通じて、特にリソースが限られる中小企業における AI 導入の障壁（AI デバイド）を解消し、AI 活用の民主化を目指している 4 30 33 。

同社の最終的なゴールは、単なる業務効率化に留まらない 4 。AI を活用して社内に埋もれた「知」を掘り起こし、それらを統合することで、業務プロセスそのものを再設計し、企業全体の業務体系をより強靭なものへとアップデートすることにある 4 。これは、不確実な時代を勝ち抜くための企業の「体質改善」を、技術と対話を通じて長期的に支援していくという、揺るぎない信念に基づいている 4 10 。

1. エスカレーション設計で提供する REiLI のコア AI エージェント
2. 富士フイルムビジネスイノベーションの新世代 AI 汎用 AI の限界 ...
3. 富士フイルムビジネスイノベーションの新世代 AI 汎用 AI の限界 ...
4. 企業の「脳」を創り出す。 富士フイルムビジネスイノベーション ...
5. AI ソリューション : 富士フイルムビジネスイノベーション
6. 富士フイルムビジネスイノベーションの新世代 AI 汎用 AI の限界 ...
7. AI エージェントとは？生成 AI との違いや仕組み・導入 ...

8. AI 技術開発の取り組み : REiLI : 富士フイルムビジネス ...
9. Product Details ｜ NexTech Week Tokyo 【Autumn】 2025
10. 企業の「脳」を創り出す 富士フイルムビジネスイノベーション ...
11. 信頼と成果を築く「グローバル・オフサイト」をどう設計するか
12. AI コラム : 【2025 年最新】AI の導入に活用できる補助金 5 選！
13. AI 戦略を発表医療現場で培われた AI 技術ブランド「REiLI」を核 ...
14. 富士フイルム BI Microsoft Copilot を活用したプリント支援機能 ...
15. 富士フイルム BI がオフィス向け AI 強化 眠るデータの構造化で勝負
16. AI・人工知能 EXPO 特別講演レポート : 富士フイルムビジネス ...
17. データ統合×モバイル活用で営業を「情報武装化」する
18. 埋もれた「知」を掘り起こし、企業の「脳」を創り出す。
19. neoAI、「neoAI Chat」と富士フイルムビジネスイノベーションの ...
20. ストーリー07 : 熟練社員のノウハウ再現と業務効率化の両立を ...
21. 国内最大級の AI イベント「AI・人工知能 EXPO」に初出展
22. AI エージェントが「便利なツール」から「自律する環境」に変わる日
23. 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 ー 出展社詳細
24. 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 ー 出展社詳細
25. AI を導入するサービス業が「人の判断」を手放せない理由
26. 富士フイルム BI AI 技術搭載の新たなフラッグシップモデル ...
27. 企業の「脳」を創り出す 富士フイルムビジネスイノベーションの ...
28. Forbes JAPAN ー 富士フイルムビジネスイノベーションが挑む ...
29. 富士フイルムビジネスイノベーション、IWpro の帳票処理を AI で ...
30. 富士フイルム BI、AI エージェントの戦略を発表ーー企業での AI 実装 ...
31. AI エージェントが切り拓く新たなビジネス環境 ー 活用例と導入の ...
32. AI コラム : 富士フイルムビジネスイノベーション
33. 富士フイルムビジネスイノベーション、AI サービスの開発・提供 ...
34. リーダーになったからこそ見える世界——新たなチャレンジが ...
35. 富士フイルムビジネスイノベーション、クラウド型データ分析 ...
36. 富士フイルム BI の AI 戦略、眠るデータの構造化で勝負 表や ...